

事業所における自己評価総括表

事業所名	LITALICOジュニア石神井公園教室 児童発達支援
事業者向け自己評価表作成日	2026年2月23日（月）
自己評価総括の担当者	三津井紅李、佐藤絵里、中嶋佳穂

	実施期間	有効回答数(回答者数)	有効回答数(対象者数)
保護者評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	47	52
従業員評価	2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木)	8	8

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

事業所の強み（※）だと思われること
※より強化・充実を図ることが期待されること

保護者とのコミュニケーションにおいて、情報の共有が十分にされていること。
指導方法への要望に対して、対応ができていていること。
お子様のアセスメントに基づいた個別支援計画を作成し、それに基づいた支援を行っていること。

事業所の弱み（※）だと思われること
※事業所の課題や改善が必要だと思われること

「床の濡れ」「建物の臭い」「スリッパの消毒」など、清掃・衛生状態に不快感や不安を抱かせていること。
人員の異動などの影響から、担当者によって支援レベルに差がある。

過去の取り組みや課題の振り返り

工夫していることや意識的に行っている取組等

・指導の様子をモニタリングできるようなシステムを取り入れているだけでなく、フィードバックの時間を設けて直接詳細に伝えている。

事業所として考えている課題の要因等

・予算などの制約から下水の臭いなどハード面において対応が行き届いていないため。
・異動などの人員変更により指導員によってお子様への対応が統一できていないことがあったため。

さらなる充実と改善への取り組み

さらに充実を図るための取組等

モニタリングシステムと直接のフィードバックを継続し、根拠に基づくよりよい支援を行っていく。

改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等

・水口の定期的な高圧洗浄や消臭剤を活用する
・手洗い場の床やスリッパの消毒について、清掃を実施していることを「見える化」する。
・指導員同士でペアになり、相互に支援をフィードバックし合う時間を設ける。
・お子様の支援に入る前に今までの支援の流れなどや対応方法などを共有する時間を設ける。